

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和2年度 第4回大野中地区まちづくり会議(全体会)				
事務局 (担当課)		大野中まちづくりセンター 電話042-741-6695(直通)				
開催日時		令和2年12月3日(木) 午後7時~午後8時25分				
開催場所		大野中公民館1階 大会議室				
出席者	委員	18人(別紙のとおり)				
	その他	0人				
	事務局	2人				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	4人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開会 2 会長あいさつ 3 委員紹介 4 議 題 (1) 大野中地区まちづくりを考える懇談会について(振り返り) (2) グループ討議について 5 その他 (1) 各団体の情報提供・情報交換について (2) 今後の日程について 6 閉会				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は委員の発言、 は事務局の発言)

1 開会(事務局)

2 会長あいさつ(森会長)

3 委員紹介

名簿 23 の大野中地区企業(大野台事業所協議会)代表者の変更があったため、事務局から紹介をした。

4 議 題

(1) 大野中地区まちづくりを考える懇談会について(振り返り)

《主な意見・質疑等》

○南警察署の移転や大野台地域への交番設置など防犯に係る具体的な課題に対し、市長と対話のできたので、今回は例年になく良かった。今後のまちづくり会議の議題についても、地域の具体的な課題を捉えて討議をした方が良い。

○自動販売機へ電光掲示板による最新の全国速報ニュースや地域の情報を掲示することも可能であるとニュースで聞いた。このように、自動販売機には様々な活用方法があると思う。他にも防犯に関して様々な意見があり活発であったため、良い方向に行けたと思っている。

○発言者の質問が上手くまとまっていたので、非常に良かった。また、市側の局長や区長も良く勉強をされていたようで、誠実に回答をしていたので非常に良かった。

○地域の担い手不足に係る課題に対し、市からの回答は捉え方が広く抽象的な印象を受けた。なお、地域活動に若者を取り入れるための様々な市の取り組みについて話を伺ったが、その取り組みが地域へどのように反映されているのか具体的な事例などを踏まえ、もう少し地域に身近な回答が欲しかった。以上のようなことや懇談の時間が少なかったことあり少し物足りなかったように感じている。また、市長から自治会加入率の話があり、横浜市の加入率が高いと言っていたが、計算の方法や統計の捉え方などでも数値が変わってくるので、一概に比較できないと思いながら聞いていた。全体的には、様々な意見交換ができたので良かったが、懇談の時間が少なかったことについては今後検討した方が良い。

○限られた時間ではあったが目的は達せられたと思っている。

地域には様々な課題がある中、的を絞った課題を抽出し市に直接話を聞いてもらえたことについては大きな効果があった。市においても様々な課題があることから、他部局の課題について詳細まで把握していないこともあると思う。

このような中、今回の懇談会では、他部局の課題も含め網羅的に様々な角度から意見交換ができたので、市側も横の連携を図る必要があると感じてくれたと思っている。なお、日常的に様々な課題があり優先順位を付けることは難しいとは思いますが、今回は近々の課題として話があった、「こども 110 番の家に係る情報などを市から地域へ提供し情報共有を図るような仕組みをつくる」など、地域の課題解決に向けた実践的な取り組みを期待している。

○身近な問題について、個々の話を聞くことができたので良かった。

○今回の懇談会に出席したことで、こども 110 番の家の協力者と子どもたちが触れ合う機会については、市からのアクションを待つだけではなく、小学校の PTA としても自ら働きかけを行うなど今後の活動に取り入れて行きたいと思った。

○日頃から地域の声が市へ伝わっているのか疑問に思っていた。今回は課題に対しみんなで考え話し合いを進めながら報告書をまとめ、市と直接対話できたので良かった。

○公民館の自動販売機へ防犯カメラを設置する発言については勉強になった。

他の課題事項についても、発言者の方が上手く質問をしていた。

市長と直接対話できたので良かった。

○連合自主防災隊の立場から、こども 110 番の家については防犯だけではなく、災害時などにも活用できるようになれば良いと思った。できるかどうかわからないが、少しずつ勉強をしようと思っている。また、地域の担い手については、時間に余裕がある高齢者も多くいると思うので自治会でピックアップして協力してもらおうような、状態をつくっていければ良いと思う。

○今回の懇談会については、市側の対応を含め非常に良い印象であった。

担い手不足の話題については、地域の若手が入ってくる消防団においても定員が不足しているので、このような課題についても市と話ができればもっと良かったと思う。

○市長の回答がありふれた回答ではなく、地域のことを考えて回答しているのを感じ取ることができた。高齢化に伴う地域の担い手不足については難しい課題かと思うが、地域でもなんとかしないとイケないと思う。

○担い手不足に係る課題は、単純に思えるけれど非常に難しい課題である。

若い人たちの価値観が多様化する中、地域に興味を持ってもらえていないように感じている。簡単ではないけれど、若い人たちの気持ちを掴むような取り組みを考えていくことも必要である。

《結果》

上記のような意見を踏まえ、来年度のまちづくり懇談会に向けて今後の会議を進めていくこととした。

(2) グループ討議について

事務局から、日程及び概要について、『グループ討議について(概要・日程)』のとおり説明をした。その後「旧東清掃事業所跡地の活用」、「市道淵野辺中和田及び市道大沼通の狭く危険な場所」、「大野台の交通不便地域」などについて、まちづくり会議内で情報の共有を図るとともに意見交換を行った。

《主な意見・質疑等》

○道路網の整備に加え、コミュニティバスなどの交通手段について、討議をしたいと思っている。

○週末になると国道16号の古淵駅入口交差点から鷺野森まで渋滞がひどいので、渋滞の解消に向けた取り組みが必要である。

○大野南中学校の給食センターの跡地について、災害の時に活用するという話を聞いたことがあった。しかし、最近見たところ「売地」の看板が立っていた。また、土地の一部が時間貸しの駐車場になっていた。このような中、どうして売地になったのか経過を把握した方が良いと思う。

○市道淵野辺中和田及び市道大沼通の狭く危険な場所について説明があったが、今後のグループ討議において、それ以外の道路についても討議の対象として良いのか。

先ほど説明した道路は事例であるため、それ以外の道路についてもグループ討議の対象として良いと考えている。

○旧東清掃事業所跡地の活用に伴い、道路網の整備についても一緒に検討する必要がある。このようなことから、グループ討議で大野中地区内の道路網の整備について話をしながら、どこの道路を課題事項に加えるかなどを決めていけば良いと思う。

○大野台地域の生活道路は、クランク形状の道路が多くある。なお、小規模の分譲地が集中しているため、狭い道路が多いなど道路事情は良くない状況であり通学路の設定についても苦労しているようである。このようなことから、道路が狭い場所を一方通行にすれば良いかと思えば、地域住民が不便になってしまう事例もあるので簡単ではない。また、ゴルフ場の周りには抜け道がない状況であるため、大野台公民館の正面の道路がゴルフ場の地下を通過して県道相武台相模原線へ抜ける道路があれば良いと考えたこともあるが、壮大な計画になってしまう。

《結果》

『グループ討議について(概要・日程)』のとおり承認された。

・次回は、グループに分かれて「旧東清掃事業所跡地などの活用及び道路網の整備について」討議を行うこととした。

・令和3年度の大野中地区を考える懇談会について、当初は令和3年8月上旬を予定していたが、令和3年11月上旬に実施する方向で会議を進めることとした。

5 その他

(1) 各団体の情報提供・情報交換について

事務局から各団体にイベントや取り組みについて、情報提供などをお願いした。

森会長から大野中地区賀詞交換会について、令和3年1月に予定していたがコロナ禍のため、中止したことを周知した。また、市政功労表彰を受賞した方を対象に記念品を手渡ししたいと考えている。

この件については、対象の方には連絡がいくのでご承知おき頂きたい。

田村副会長から大野中地区商店連合会主催の新年会はコロナ禍のため、中止の方向で進んでいることを周知した。

事務局からコロナ禍のため、市主催のイベントについて従来12月31日まで原則中止となっていたが、来年の3月31日まで延期したことを周知した。

《主な意見・質疑等》

特になし

(2) 今後の日程について

事務局から次のとおり周知した。

第5回大野中地区まちづくり会議（全体会）

令和3年2月4日（木）午後7時から 大野中公民館 大会議室

《主な意見・質疑等》

特になし

5 閉会（白倉副会長）

以上

大野中地区まちづくり会議委員名簿

（まちづくり会議委員の役職：会長、副会長）

No	推薦団体名	役職等	氏名	出欠席
1	大野中地区自治会連合会	会長	森 逸雄	出席
2	大野中地区社会福祉協議会	会長	新國 満	出席
3	大野中公民館	館長	大久保 宗俊	出席
4	大野中地区商店会	代表	田村 小次郎	出席
5	大野中地区民生委員児童委員協議会	会長	堤 道子	出席
6	大野中地区老人クラブ連合会	会長	臼倉 昭夫	出席
7	大野中地区自治会連合会	副会長	細谷 剛	出席
8	大野中地区自治会連合会	副会長	川島 光子	出席
9	大野中地区自治会連合会	副会長	大浦 一人司	出席
10	大沼公民館	館長	山梨 薫	出席
11	大野台公民館	館長	高安 祥介	欠席
12	大野中地区子ども会育成連絡協議会	代表	大谷 喜一郎	出席
13	大野中地区青少年指導委員	代表	新山 静江	出席
14	大野中地区スポーツ推進委員	代表	高田 祥次	欠席
15	大野中地区小学校PTA	代表	佐藤 洋栄	出席
16	大野中地区中学校PTA	代表	岡 美樹	欠席
17	大野中地区健康づくり普及員	代表	岡田 美智子	欠席
18	大野中地区ボランティアグループ	代表	山下 巖	欠席
19	大野中地区防犯協会	代表	成嶋 淳介	出席
20	大野中地区交通安全母の会	代表	細金 昭子	出席
21	大野中地区連合自主防災隊	代表	稲毛 一利	出席
22	相模原消防団南方面隊第3分団	代表	義澤 彰	出席
23	大野中地区企業（大野台事業所協議会）	代表	喜村 卓也	欠席
24	大野中地区地域包括支援センター	代表	家田 未来子	出席

<p>R2 10月1日</p>	<p>テーマの方向性の検討 実施済 旧東清掃事業所やその周辺施設の活用、大野中地区の道路網の整備などについて討議を進めることとなった。なお、道路網の中に交通不便を含む。</p>
<p>12月3日</p>	<p>情報共有 課題事項:『旧東清掃事業所跡地などの活用及び道路網の整備について』 会議内容:課題事項に係る現状やこれまでの経緯などについて情報共有を図る。</p> <p>旧東清掃事業所跡地などの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の状況について ・これまでの経緯について <p>道路網の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道淵野辺中和田、市道大沼通の道路整備について ・交通不便地域などについて
<p>R3 2月4日</p>	<p>意見交換(グループ討議) 会議内容:まちづくりを考える懇談会(R3)を視野に入れ、地域と行政で情報共有が必要な事項について抽出しながら意見交換を行う。</p> <p>旧東清掃事業所跡地などの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員より意見を伺う。 <p>道路網の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員より意見を伺う。
<p>4月上旬</p>	<p>懇談会の討議事項について(意見集約、テーマ名決定)</p>
<p>5月~9月</p>	<p>懇談会の討議事項について { 討議の進捗状況に応じ、会議回数を決定する。 2/4 第5回大野中地区まちづくり会議(全体会)で協議予定 </p>
<p>10月上旬</p>	<p>懇談会の討議事項について(討議結果の最終確認及び進行と役割)</p>
<p>11月上旬</p>	<p>まちづくりを考える懇談会 実施</p>